

## 令和7年度 第1回赤穂市第1層協議体 開催報告

---

「高齢者のデジタル・デバイド～高齢者のパソコン・スマホの利活用について」をテーマに、有識者をはじめ各関係者にお集まりいただき、「第1回赤穂市第1層協議体」を開催しました。

今回は「なぜ高齢者はスマホ苦手意識があるのか」、「どのようなことがあればスマホ利用につながるのか」というテーマでグループディスカッションを行いました。

### 日時

---

・令和7年10月22日（水）13時30分～14時50分

### 場所

---

・総合福祉会館3階集会兼運動指導室

### 内容

---

1. 生活支援体制整備事業と協議体について
2. 「高齢者のデジタル・デバイド」の概要説明
3. グループワーク  
テーマ①「なぜ高齢者はスマホ苦手意識があるのか」  
テーマ②「どのようなことがあればスマホ利用につながるのか」

## グループワーク 意見交換結果

テーマ①「なぜ高齢者はスマホ苦手意識があるのか」

テーマ②「どのようなことがあればスマホ利用につながるのか」

	苦手意識	利用につなげるには
1グループ	<ul style="list-style-type: none"><li>• 働いている時(若い時)にスマホがなかった。</li><li>• 機能的に複雑。その辺りにハードルがある。</li><li>• 画面上だと情報が頭に入ってくるにくい。 (紙で見る方が頭に入る)。</li><li>• 必要性を感じていない。困っていない。</li><li>• 詐欺が心配。情報管理が難しい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 出張のスマホ・パソコン教室の開催。</li><li>• 教室参加者へポイント制を導入。</li><li>• 災害時の活用法をみんなに伝える必要がある。</li><li>• あった方が便利であるため、必要性を啓発する。</li><li>• AIの活用</li></ul>
2グループ	<ul style="list-style-type: none"><li>• 操作の難しさ、視力、危険性(AIより)</li><li>• IDやパスワードでまずひっかかる(手間取る)ため諦める。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• LINEだけは覚えてもらう。</li><li>• デジタル、アプリは便利だという事を知ってもらう。</li><li>• スマホより画面が大きいiPadやタブレットからだと導入しやすいのではないかな。</li></ul>
3グループ	<ul style="list-style-type: none"><li>• 新しいことを覚えることがストレス(横文字、文字が小さい、スクロール、タップ等)。</li><li>• 「騙されないか」という不安がある。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 必要性(コミュニケーションツール、生活の質の向上、買い物・ネット通販、音声認識等)を感じてもらう。</li><li>• 誰かと一緒になど、困った時に教え合う関係性があれば良いのではないかな。</li></ul>

